

- 国土地理院（1981）：土地条件図 吉原，1：25,000
- 国土地理院（2000）：都市圈活断層図 富士宮，1：25,000，国土地理院技術資料D・1-No.375.
- 国土交通省中部地方整備局富士砂防工事事務所（2002）富士山の自然と社会, 388p.
- 国土交通省中部地方整備局富士砂防工事事務所・山梨県土木部砂防課・静岡県土木部河川砂防総室砂防室（2001）：富士山火山防災ハンドブック 第2版, 26p.
- 国土交通省中部地方整備局富士砂防工事事務所（2003）：平成13年度富士山青木ヶ原地区火山地形調査業務報告書, 126p.
- 小山真人（1998a）：歴史時代の富士山噴火史の再検討，火山，Vol. 43, no. 5, p. 323-347.
- 小山真人（1998b）：噴火堆積物と古記録からみた延暦十九～二十一年(800～802)富士山噴火，火山，Vol. 43, no. 5, p. 349-371.
- 小山真人（2002a）：史料にもとづく富士山宝永噴火の推移，地球，Vol. 24, no. 9, p. 609-616.
- 小山真人編集（2002b）：富士を知る，集英社, 197p.
- 小山・鈴木・宮地（2001）古記録と噴火堆積物からみた富士山貞観噴火の推移，未発表資料
- 町田洋（1964）：Tephrochronologyによる富士火山とその周辺地域の発達史—第四紀末期について—（その1, 2），地学雑，Vol. 73, p. 293-308, p. 337-350.
- 三木洋一（1993）：富士山のスラッシュ雪崩に起因する土砂流出，雪氷，Vol. 55, No. 2, p. 144-146
- 宮地直道（1988）：新富士火山の活動史，地質学雑誌，Vol. 94, no. 6, p. 433-452.
- 宮地直道・小山真人（2001）：新富士火山の噴火史の概要，未公表資料。
- 中田高・今泉俊文編（2002）：活断層詳細デジタルマップ，東京大学出版会。
- 日本列島の地質編集委員会編（2002）：理科年表読本 コンピュータグラフィックス 日本列島の地質CD-ROM版
- 大呑珠恵（1995）：富士火山御殿場泥流の発生によってもたらされた地形変化，平成6年度東京都立大学理学部地理学科卒業論文, 58p.
- 産業技術総合研究所地質調査総合センター（2002）：富士火山地質図 1：50,000, CD-ROM版, 数値地質図, G-9,
- 産業技術総合研究所地質調査総合センター（2003）：地質調査総合センター研究資料集, No. 395・396
- 高木朗充（2001）：富士山の火山活動，気象，No. 532, p. 4-8.
- 高橋正樹・小林哲夫（1998）：関東・甲信越の火山II, フィールドガイド日本の火山—2, 築地書館, 155p.
- 高橋ほか（2002）：富士火山における山頂・山腹同時噴火の可能性，地球，Vol. 24, no. 9, p. 631-639.
- つじよしのぶ（1992）：富士山の噴火一万葉集から現代まで，築地書館, 261p.
- 津屋弘達（1940）：富士火山の地質学的並に岩石学的研究，地学雑誌，Vol. 52, p. 347-361.
- 津屋弘達（1968）：富士火山地質図，特殊地質図12，地質調査所。
- 津屋弘達（1971）：富士山 富士山総合学術調査報告書，富士急行株式会社創立45周年記念出版, 1058p.
- 上杉 陽（1998）：地史，富士吉田市史 史料編 第1巻, p. 139-399.
- 由井将雄・藤井敏嗣（1989）：愛鷹火山の地質，地震研彙報，Vol. 64, p. 347-389.